

2020「平和のつどい」でユニセフ活動を紹介しました

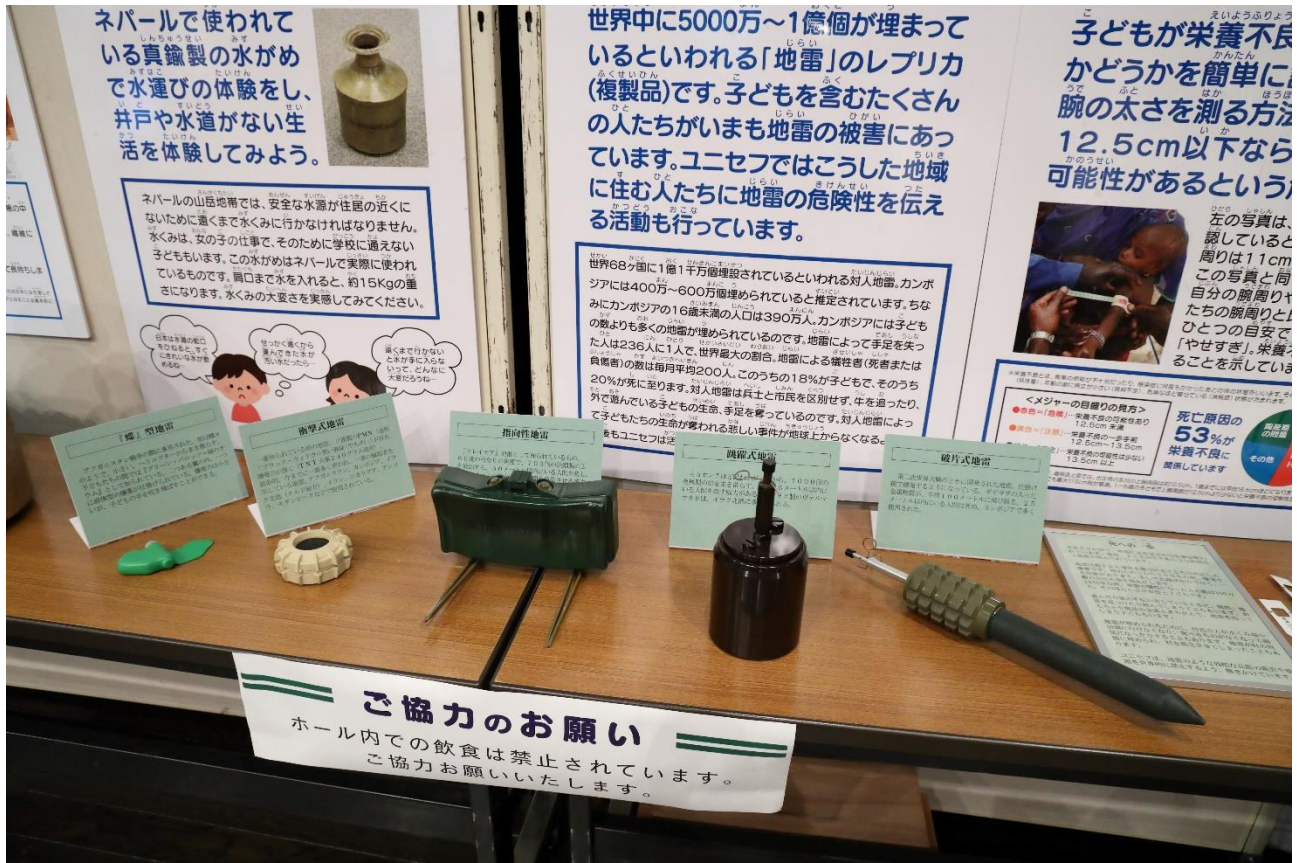
8月20日（土）にJ：COMホルトホールの小ホールで3年ぶりに「平和のつどい～平和の尊さを次世代へ～」を開催しました。戦争の悲惨さ、恐ろしさと平和の尊さ、大切さを一人でも多くの方に伝えていくためにこの催しを行っていますが、今回は「人間魚雷『回天』のVR体験」「平和アニメの上映」「絵本の読み聞かせ」や「SDGsクイズとパネル展示」など様々なコーナーを設け、来場された方々に平和を考え実感していただきました。

会場内では「ユニセフ展示コーナー」も設け、地雷レプリカやネパールで使用されている水がめ、またマラリア予防のための蚊帳なども展示し実際に手に取って見ていただきました。小さな鉄片の地雷が多くの子どもたちの命を奪ってきたことや、水がめは実際に水を入れると大変な重さになり、現地の子どもたちが水がめを抱えて何キロも歩く大変さや辛さに思いを馳せました。

また「腕の太さを測るメジャー」を使い、栄養不良の子どもたちの腕がどんなに細いものかを実感したり、「地図でユニセフ」「ユニセフと世界のともだち」「ユニセフとえがおのひみつ」等の小冊子を手にとって、ユニセフ活動の一端を学んでいただきました。絵本は興味深く読まれていた何人かの子どもさんに差し上げ持ち帰って貰いました。



①準備を整え、理事たち（受け付け対応）が場内を散策中（開場前）



②並べられた展示物



③VR体験予約の組合員さんが見えられ見学している



④親子4人で来場されお父さんが説明している



⑤子どもたち2人で水がめを抱えてみました